

学習・教育到達目標を達成するために必要な授業科目の流れ(医療福祉)

学習・教育到達目標		JABEE基準	授業科目名									
			本科1年		本科2年		本科3年		本科4年		本科5年	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
A 学習力	①計画 ②実施 ③評価改善 ④継続	e◎							課題研究○			
									ゼミナール(◎)			
B コミュニケーション力	②協働力	i◎							インターンシップ(○)集中講義			
			保健体育 I	保健体育 II	保健体育 III	保健体育 IV (◎注5)*5						
			国語 I	国語 II	国語 III				日本語表現法 I (◎)	日本語表現法 II (◎)		
	③プレゼン力 ④ディスカッション力 ⑤語学力	f◎	英語 I	英語 II	英語 III				実用英語(○)	英語 IV (◎)		英語 V (◎)
			基礎英語演習 I	基礎英語演習 II					英語特論(○)			中国語(○)
C 人間性・社会性	①社会に対する技術者の役割を考える力 ③さまざまな視点から物事を考える力	a◎ b◎	地理歴史 I (◎)	地理歴史 II (◎)	歴史学 I (○) ACP	歴史学 II (◎)			インターンシップ(○)集中講義	地理学(○) ACP		
			芸術	公民 I (◎)	公民 II (◎)	経済学(○) ACP			キャリアデザイン(○) ACP	経営学 II (○) ACP		
	②技術者倫理	b◎			倫理学(○) ACP			表象文化 II (○)	心理学(○) ACP			技術者倫理(5) ◎注4
D 基礎力	①数学力	c◎	基礎数学 I 基礎数学 II	微分積分 線形代数 I	解析学基礎 線形代数 II				数学特論 I (○)			
			基礎数学演習	微分積分演習				数学演習(○)	数学特論 II (○) ACP			
					応用数学 I			応用数学 II (○) ACP	応用数学 III (○) ACP			
	②自然科学力	c◎	物理 I	物理 II	物理 III			応用物理 I (4) ◎注4	応用物理 II (4) ◎注4			
			化学 I	化学 II	化学特論 I	化学特論 II		工業化学概論(3) ◎注4	総合化学特論(3) ◎注4			
			基礎電気工学	電気回路 I	電気回路 II			電気回路 III (1) ◎注4				
					電子回路 I	電子回路 II (1) ◎注4		医用電子回路 I (1) ◎注4				
					電気磁気学 I	電気磁気学 II (4) ◎注4		電気磁気学 III (4) ◎注4				
								デジタル回路(1) ◎注4				組み込みシステム(1) ◎注4
												医用画像工学(2) ◎注4
E 応用力・実践力	③専門的な基礎力	d◎	情報リテラシー	プログラミング基礎	情報処理 I	情報処理 II			信号処理 I (2) ◎注4	信号処理 II (2) ◎注4		生体信号処理(2) ◎注4
								数値解析(2) ◎注4				
					医療福祉工学概論							医療福祉センサ工学○
								計測工学(1) ◎注4				生体計測工学 I ○
												生体計測工学 II ○
												制御工学 I (1) ◎注4
												制御工学 II (1) ◎注4
												メカトロニクス(1) ◎注4
												人間工学 I ○
												人間工学 II ○
F 創造力	①問題発見 ②解決 ③手法公開	a-h◎										

注1: SCP=品川キャンパス開講科目、ACP=荒川キャンパス開講科目
 注2: *1、*2から1科目以上を選択
 注3: *3、*4から1科目以上を選択
 注4: ①~⑤の科目を少なくとも1科目、合計最低6科目について修得する事
 注5: *5から1科目以上を選択